

## きしわだ自然資料館に収蔵されているウオノエ科標本

山内 健生<sup>1)</sup>・柏尾 翔<sup>2)</sup>

### Cymothoid isopods (Crustacea) preserved in Natural History Museum, Kishiwada City, Japan

Takeo YAMAUCHI<sup>1)</sup> and Sho KASHIO<sup>2)</sup>

**Abstract:** Cymothoid isopods (Crustacea) preserved in Natural History Museum, Kishiwada City, Osaka Prefecture, Japan were surveyed. *Nerocila* sp., *Ceratothoa carinata*, *Ceratothoa verrucosa*, *Ceratothoa oxyrrhynchaena*, *Ceratothoa* sp., *Mothocya parvostis* and *Mothocya sajori* were recorded.

**Key words:** Cymothoidae, *Nerocila*, *Ceratothoa*, *Mothocya*

キーワード：ウオノエ科，ウオノコバン属，ヒゲブトウオノエ属，エラヌシ属

#### はじめに

ウオノエ類は、魚類の口腔内・鰓腔内・腹腔内・体表に寄生して吸血する大型の等脚目甲殻類で、日本から約 35 種が記録されている (山内, 2016)。我々は、きしわだ自然資料館に収蔵されているウオノエ科標本を調査したので、その結果を報告する。

#### 結 果

68 個体のウオノエ科標本を調査した結果、以下の 5 同定種と未同定の 8 個体を確認した。

ウオノコバン属の未同定個体 *Nerocila* sp.

1♀ (18.9 mm), KSNHM-C00207, 大阪府泉南郡岬町岬町沖, シログチ *Pennahia argentata* の尾部, 2013 年 11 月 7 日, 柏尾翔・南泰治 coll.

3♀ (21.5 - 27.6 mm), 1♂ (20.1 mm), KSNHM-C00592, 大阪府泉南郡岬町岬町沖, シログチの尾部, 2015 年 12 月 9 日, 柏尾翔・南泰治 coll.

ナミオウオノエ *Ceratothoa carinata* (Bianconi, 1869)

2♀ (13.1, 14.3 mm), 2♂ (9.6, 11.0 mm), KSNHM-C00052, 大阪府泉大津市助松埠頭, マルアジ *Decapterus maruadsi* の口腔内, 2013 年 9 月 6 日, 松岡悠 coll.

---

Contributions from the Natural History Museum, Kishiwada City, No. 34 (Received February 10, 2018)

1) 兵庫県立大学自然・環境科学研究所准教授／兵庫県立人と自然の博物館主任研究員 Associate Professor of the Institute of Natural and Environmental Sciences, University of Hyogo / Chief Scientist of the Museum of Nature and Human Activities, Hyogo  
兵庫県立大学自然・環境科学研究所／兵庫県立人と自然の博物館 〒 669-1546 兵庫県三田市弥生が丘 6  
Institute of Natural and Environmental Sciences, University of Hyogo / Museum of Nature and Human Activities, Hyogo,  
Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo, 669-1546 Japan

2) きしわだ自然資料館学芸員 Curator of the Natural History Museum, Kishiwada City

きしわだ自然資料館 〒 596-0072 大阪府岸和田市堺町 6-5

Natural History Museum, Kishiwada City 6-5 Sakaimachi, Kishiwada, Osaka, 596-0072 Japan

1♀ (14.2 mm) , KSNHM-C00589, 大阪府泉大津市助松埠頭, マルアジの口腔内, 2013年9月6日, 松岡悠 coll.

1♀ (18.3 mm) , KSNHM-C00588, 兵庫県神戸沖, マルアジ (寄生部位不明) , 2007年9月27日, 採集者不明

タイノエ *Ceratothoa verrucosa* (Schioedte & Meinert, 1883)

1♀ (26.1 mm) , 1♂ (14.7 mm) , KSNHM-C00184 (中島徳一郎コレクション) , 採集地採集年月日採集者不明

1♀ (18.3 mm, 欠損あり) , KSNHM-C00194 (中島徳一郎コレクション) , 採集地採集年月日採集者不明

1♀ (37.6 mm) , KSNHM-C00208, 採集地不明, マダイ *Pagrus major* の口腔内, 2001年2月11日, 中塚喜義 coll.

1♀ (28.3 mm) , KSNHM-C00506, 採集地不明, マダイ (寄生部位不明) , 採集年月日採集者不明

1♀ (31.6 mm) , 1♂ (23.7 mm) , KSNHM-C00621, 長崎県, マダイの口腔内, 2017年11月28日, 新門直大 coll.

ソコウオノエ *Ceratothoa oxyrrhynchaena* Koelbel, 1878

1♀ (22.0 mm) , KSNHM-C00593, 長崎県, キダイ *Dentex hypselosomus* の口腔内, 2017年10月22日, 新門直大 coll.

1♀ (47.3 mm) , 1♂ (17.3 mm) , KSNHM-C00622, 長崎県, キダイの口腔内, 2018年1月27日, 新門直大 coll.

1♀ (20.7 mm) , KSNHM-C00624, 島根県, アカムツ *Doederleinia berycoides* の口腔内, 2018年1月27日, 新門直大 coll.

1♀ (31.4 mm) , KSNHM-C00626, 長崎県, キダイの口腔内, 2017年12月21日, 新門直大 coll.

1♀ (33.6 mm) , 1♂ (17.1 mm) , KSNHM-C00627, 長崎県, キダイの口腔内, 2017年12月25日, 新門直大 coll.

1♀ (30.9 mm) , 1♂ (18.8 mm) , KSNHM-C00628, 長崎県, キダイの口腔内, 2017年12月16日, 新門直大 coll.

1♀ (38.8 mm) , KSNHM-C00629, 長崎県, キダイの口腔内, 2018年2月1日, 新門直大 coll.

1♀ (30.7 mm) , KSNHM-C00630, 長崎県, キダイの口腔内, 2017年12月16日, 新門直大 coll.

1♀ (20.4 mm) , 1♂ (8.4 mm) , KSNHM-C00631, 長崎県, キダイの口腔内, 2018年1月28日, 新門直大 coll.

ヒゲブトウオノエ属の未同定個体 *Ceratothoa* sp.

2♀ (29.8, 31.2 mm) , KSNHM-C00438 (中島徳一郎コレクション) , 採集地採集年月日採集者不明

1♀ (30.2 mm) , KSNHM-C00623, 和歌山県, カイワリ *Kaiwarimus equula* (寄生部位不明) , 2017年12月18日, 新門直大 coll.

*Mothocya parvostis* Bruce, 1986

2♀ (12.6, 14.1 mm) , KSNHM-C00172 (中島徳一郎コレクション) , 大阪府岸和田市, サヨリ *Hyporhamphus sajori* の鰓腔内, 1941年8月4日, 中島徳一郎 coll. (図 1A)

20♀ (9.5 - 14.7 mm) , 3♂ (8.2 - 9.2 mm) , KSNHM-C00183 (中島徳一郎コレクション) , 採集地不明, サヨリの鰓腔内, 1959年2月25日, 中島徳一郎 coll. (図 1B)

1♀ (11.0 mm) , KSNHM-C00590, 大阪府阪南市尾崎町尾崎海岸, サヨリの鰓腔内, 2016年11月28日,

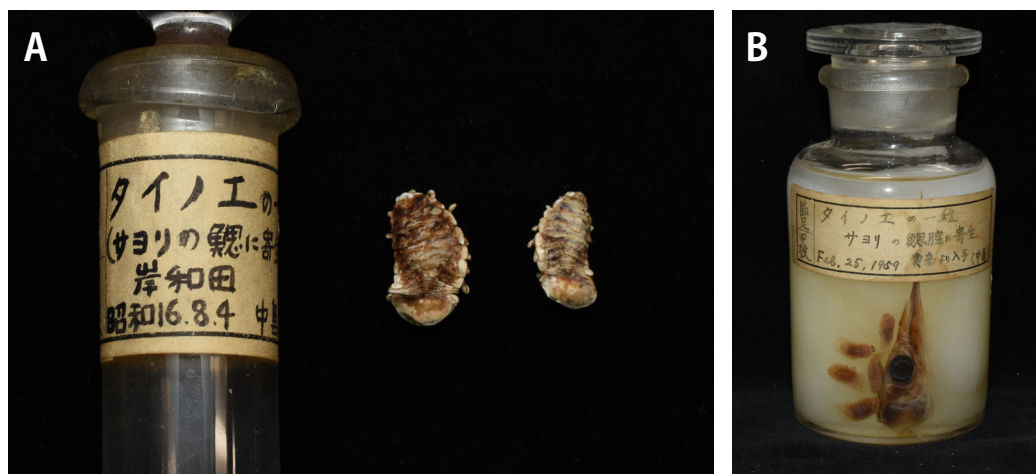


図 1. 中島徳一郎コレクションの *Mothocya parvostis* Bruce, 1986 (A: KSNHM-C00172, B: KSNHM-C00183)

松岡悠 coll.

1♀ (16.0 mm), KSNHM-C00591, 兵庫県洲本市由良町生石海岸, サヨリの鰓腔内, 2017年1月13日, 松岡悠 coll.

サヨリヤドリムシ *Mothocya sajori* Bruce, 1986

3♀ (19.6 - 21.2 mm), 2♂ (11.5, 12.4 mm), KSNHM-C00625, 鹿児島県, サヨリの鰓腔内, 2018年1月12日, 新門直大 coll.

1♀ (20.6 mm), 1♂ (12.7 mm), KSNHM-C00632, 鹿児島県, サヨリの鰓腔内, 2018年1月27日, 新門直大 coll.

## 考 察

中島徳一郎コレクションには古いウオノエ科標本が多数含まれていた。残念ながらそれらの多くは採集データが不完全であったが, *M. parvostis* (KSNHM-C00183) はデータが完全であり, 1941年8月4日に岸和田市で採集されたサヨリから得られた個体であった。日本国内に現存する戦前のウオノエ科標本は非常に少なく, これらは歴史的標本として貴重である。

## 謝 辞

本研究の一部は, 科学研究費助成事業 (No. 15K21298) からの助成を受けた。

## 引用文献

山内健生, 2016. 日本産魚類に寄生するウオノエ科等脚類. *Cancer*, 25: 113-119.